消防業務協力者表彰式を行いました

令和７年11月９日、19日に甲賀広域行政組合消防本部湖南中央消防署湖南石部分署と湖南中央消防署において、市内で発生した２件の火災に対する消防業務協力者表彰式を行いました。表彰式では火災の延焼拡大を未然に防いだ功績を称え、湖南中央消防署長から感謝状と記念品を贈呈しました。

１件目は、令和7年７月30日西寺地先で発生した火災事案で、近隣住民４人が連携し早期に通報、公設消火栓を用いた初期消火活動を行い、被害の拡大防止に貢献されました（写真１）。

２件目は、同年10月３日菩提寺西地先で発生した建物火災事案で、近隣住民２人が協力し、迅速かつ的確に初期消火活動を行い、火災の延焼阻止に貢献されました（写真２）。

▲写真１
（左から）竹内孝さん、山川修さん、竹内孝治さん、他１人

▲写真２　（左から）金本甲守さん、松岡拓さん

冬季は暖房器具を使用する機会が多く、空気が乾燥することで火災が起きやすい時季です。火の取扱いには十分注意をしてください。

消費者悩みの相談室
インターネット取引での決済方法 ～それぞれのメリット・デメリットをよく理解しよう！～

インターネット取引では、さまざまな決済サービスが用意されています。どの決済方法を利用するかは消費者の判断ですが、それぞれの注意点を確認のうえ適切にご利用ください。

決済方法は大きく「前払い」、「即時払い」、「後払い」に分類できます。

●前払い…商品・サービスの提供を受ける前に支払いをする方法
例：プリペイドカード、銀行振込（前払い）

●即時払い…商品・サービスの提供を受けると同時に支払いをする方法
例：デビットカード、代金引換

●後払い…商品・サービスの提供を受けた後に支払いをする方法
例：クレジットカード、キャリア決済（携帯電話）

このうち、「前払い」は商品・サービスが提供されていない状態での支払いですので、商品未着やサービス未提供といったリスクがあります。また、「後払い」の代表であるクレジットカード決済では、インターネット上でカード情報を入力するため、情報漏えいのリスクがあります。

しかしながら、次の注意点を知っておけば、そのリスクを最小限に留めることができます。

～インターネット取引における決済の注意ポイント～

・銀行振込の前払いだけでなく、カード支払いや代金引換など、**決済手段が複数用意されている販売店を選ぶ**ようにしましょう。

・**前払いの際には、サイト運営者と口座名義人が同一であるか確認**しましょう。特に、**個人名口座への振り込みは慎重に**してください。

・クレジットカード番号などを入力する画面では、通信が暗号化（SSL）されているなど、**情報取扱が適切なショップを利用**しましょう。信頼性が低いと思われるサイトでは、クレジットカードでの購入を控えましょう。

・インターネット取引における**ID・パスワードは推測されにくいものにするとともに、他のサイトでの使い回しはやめましょう。**

出典：消費者庁

問 消費生活センター（東庁舎）
TEL 0748-71-2360
FAX 0748-72-3788

あなたの周りの身近な出来事や話題をお待ちしています。
問 秘書広報課（東庁舎）
TEL0748-71-2300 FAX0748-72-1467

旭日単光章受章おめでとうございます 小寺一男さん

令和7年10月１日に発令された高齢者叙勲で石部町議会議員、湖南市議会議員を19年間務められた小寺一男さんが旭日単光章を受章されました。小寺さんは昭和42年６月に石部町議会議員になられ、昭和54年12月から２年間、石部町議会副議長、合併後の平成16年10月からは湖南市議会議員として１年間務められるなど、長きにわたり町民・市民の声を市政に届け、地域の発展に貢献されました。

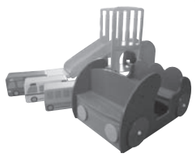
小寺さんは、「感慨深く、長年の歩みの結果であり嬉しさで何とも言えない気持ちです。地域の皆さんあっての受章ですので感謝しております。１期４年の議員の中で、町民・市民が必要としているものを１つは成し遂げるという思いで取り組んできました。これからも一市民として湖南市を見守っていきたいです。」と語られました

▲小寺一男さん

水口ライオンズクラブ様からこども用玩具を寄贈いただきました

令和７年10月14日、水口ライオンズクラブ様からコンパクトリトルランド（すべり台）と木製室内用自動車、のりものクッションを寄贈いただきました。

市内のこどもたちと石部子育て支援センターで楽しく使わせていただきます。



▲（左）水口ライオンズクラブ会長 藤澤正幸さん

認定こども園 阿星あかつき保育園で被爆二世樹木苗木の植樹が行われました

令和７年11月11日、阿星あかつき保育園の４・５歳児の皆さんが、被爆二世樹木（※）のアオギリの苗木を植樹しました。

植える前に戦争に関する絵本や被爆後の広島の写真などを見ながら被爆アオギリの説明を聞き、原爆や戦争がもたらした深い苦しみや悲しさについて学びました。その後、園庭にてこどもたち一人ひとりが植樹や水やりをし、これからも平和な社会が続くように願いました。

今後は被爆アオギリを大切に育てるとともに、こどもたちと一緒に原爆や戦争について考えるきっかけにします。

※広島や長崎で被爆した親木からできた種子や苗木を育てて成長した次世代の樹木

▲阿星あかつき保育園の皆さん

おめでとうございます 滋賀県青少年育成県民会議顕彰に川本幸一さん

川本さんは平成13年度から４年間、旧石部町青少年育成町民会議が実施していた通学合宿の運営スタッフとして関わられました。その後約15年間、湖南市青少年育成市民会議の評議員を務められました。また、平成31年４月から６年間、湖南市青少年育成市民会議の役員を務められ、この間、湖南市青少年育成大会（愛称「青春祭（あおはるさい）」）を始めとする事業に積極的に関わってこられました。さらに、平成27年４月から現在まで石部南小学校コミュニティスクールの理事の活動にも尽力されており、その功績が認められました。

▲川本幸一さん